

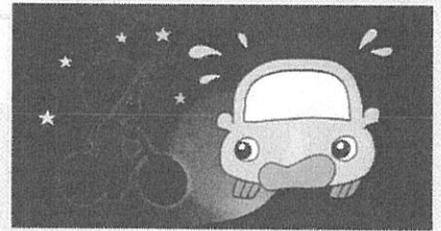
夕暮れ時の交通事故防止

例年、秋から年末にかけて、夕暮れ時に歩行者の交通事故が多く発生しています。ドライバーは、車のヘッドライトを点灯することにより、進路の安全を確認できることに加え、歩行者や自転車に車の存在を知らせることができますので、早めのライト点灯を習慣付けましょう。

また、歩行者や自転車利用者は、反射材等を着用してください。

歩行者、自転車利用者は

- ◆ 反射材は、交通事故から貴方を守る「お守り」です。外出時は、「明るい色の服装」と「反射材」を着用、自転車利用者は「ライト」を使用しましょう。
- ◆ 昼間と比べ、自動車の距離や速度が分かりにくくなるので、横断するときや自動車とすれ違うときは、特に注意をしてください。



ドライバーは

- ◆ 早めにヘッドライトを点灯しましょう。
- ◆ 夜間走行時、ライトは「上向きが基本」です。対向車がある場合等、状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
- ◆ 夕暮れ時は周囲が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等の早期発見に努めましょう。



～11月はオレンジリボン・児童虐待防止キャンペーン～

全国では、毎年のように、保護者からの虐待行為により、子どもの命が奪われる痛ましい事案が発生しています。

児童虐待は、児童自ら助けを求めることが難しく、また、児童の年齢等によっては、児童自身が被害を受けていること自体を認識できないことも多いため、周りの人が発見した時には、すでに重大な結果が生じていることも少なくありません。

子どもを虐待から守るためには、地域の方々の早期発見、早期通報が大切です。



- ☆ 何かが起こるその前に「とにかく連絡」
- ・ 児童相談所全国共通ダイヤル189番
- ・ 110番もしくは最寄りの警察署

